

比較文化研究科教員概要（健康文化）

① 満園 良一

② 運動生理学（主に身体組成） Exercise Physiology (Body Composition)

③ 持久性トレーニングに伴う身体の適応（変化）

④ 研究業績

・ Mitsuzono, R., M.Ube : Effects of endurance training on blood lipid profiles in adolescent female distance runners. Kurume Med. J., 53 : 29~35, 2006.

・ 満園良一、上野友愛、佐々木香苗 : 全日本大学女子駅伝における九州学生選抜チーム (2005~2007) の栄養状態. 久留米大学健康・スポーツ科学センター研究紀要、15 : 81~4, 2007.

・ Matsumoto, K., T.Koba, K.Hamada, H.Tujimoto, R.Mitsuzono : Branched-chain amino acids supplementation increases the lactate threshold during an incremental exercise test in trained individuals. J.Nutr. Sci. Vitaminol. 54 : 52 ~58, 2009.

・ 大下泰司、満園良一、：異なるストレッチングが長距離ランナーの関節可動域および走行経済性に及ぼす影響. 体力科学、58 : 395~404, 2009.

・ 満園良一、稲木光晴、上野友愛、佐々木香苗、：男性学生長距離ランナーにおける栄養状態の推移と身体組成. 久留米大学健康・スポーツ科学センター研究紀要、18 : 45~50, 2010.

・ 行實鉄平、満園良一、吉田典子 : 組織母体別にみるメディカルフィットネス施設の事業特性. 日本臨床スポーツ医学会誌、20、487~95、2012.

・ 山下大介、辻本尚弥、満園良一 : 男性車椅子バスケットボール競技者の運動能力. 久留米大学健康・スポーツ科学センター研究紀要、21 : 39~42, 2014.

・ Hamasaki, A., S.Arima, R.Mitsuzono, K.Hirakoba : Effect of low-intensity on transient kinetics of pulmonary oxygen uptake during moderate-intensity cycle exercise. J. Sports Med. Phys. Fitness. 55 : 1072~1081, 2014.

・ 満園良一、赤塚康介、村上郁磨 : トラック・シーズン中の学生男子長距離ランナーにおける早朝時心拍数と早朝時体重の変化. 久留米大学健康・スポーツ科学センター研究紀要、22 : 37~44、2015.

⑤ それぞれ③、④、⑥に準ずる。

⑥ 過去の修士論文

・ 2005 : 下肢装着センサによる歩行動作の計測.

・ 2006 : 幼児の形態・身体組成と運動能力との関係.

・ 2009 : 男性車椅子バスケットボール競技者の身体組成と体力水準の関係 — フィールドテストを用いた検討—.

⑦ 修士論文の正副指導は、正が 6 人、副が 3 人の計 9 人

⑧ 日本体力医学会評議員、日本運動生理学会評議員、久留米市体育協会理事、久留米市スポーツ推進審議会委員、久留米市「第 2 期健康くるめ 21」計画推進協議会委員

⑨ 学校保健における体力測定の有用性、地域におけるスポーツ振興政策